

JP5102907A ELIMINATING CIRCUIT FOR MSK SIGNAL COMPONENT OF RECEIVER OUTPUT

Bibliography

DWPI Title

Circuit for removing MSK signal component of output from receiver has filter for removing MSK signal component from mixing signal of voice output of delay circuit and MSK signal output

Original Title

ELIMINATING CIRCUIT FOR MSK SIGNAL COMPONENT OF RECEIVER OUTPUT

Assignee/Applicant

Standardized: FUJITSU LTD

Original: FUJITSU LTD

Inventor

TSURUTA MITSUGI

Publication Date (Kind Code)

1993-04-23 (A)

Application Number / Date

JP1991256870A / 1991-10-04

Priority Number / Date / Country

JP1991256870A / 1991-10-04 / JP

Abstract

PURPOSE: To eliminate the MSK signal component out of the sound output even with temporary break of the received signal by cutting off mixture output of the sound signal and the undesired MSK signal component and then transmitting only the sound signal through a filter.

CONSTITUTION: A 2nd analog switch SW₂3 is turned on by the inverted output H of the MSK detection output L of a data modem DEM and outputs only the sound output, i.e., the output of a

filter 2 which eliminates the MSK signal component out of the mixture output of the MSK signal and the sound signal of the FM demodulation output of a receiver RX serving as the output of a delay circuit 1. Meanwhile a 1st analog switch SW₁10 is turned off with the output L and the pass is cut off for the mixture output of the sound signal of the FM modulation output and the MSK signal. In such a constitution, the sound output is never interrupted even though the receiving signal is temporarily cut due to the fluctuation of a receiving field or the delay time is caused to an FM modulation part and the detection of the MSK signal of the modem. Then the talking using the sound signals can be smoothly carried out.

特開平5-102907

(43)公開日 平成5年(1993)4月23日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 B 7/26		Q 6942-5K		
1/10		B 9298-5K		
1/16		M 7240-5K		

審査請求 未請求 請求項の数1(全 6 頁)

(21)出願番号	特願平3-256870	(71)出願人	000005223 富士通株式会社 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地
(22)出願日	平成3年(1991)10月4日	(72)発明者	鶴田 貢 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社内
		(74)代理人	弁理士 井桁 真一

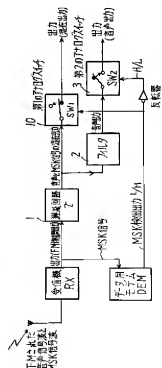
(54)【発明の名称】 受信機出力の MSK信号分の除去回路

(57)【要約】 (修正有)

【目的】 受信電界が変動し受信信号が一時的となっても、FM 復調出力の音声出力に含まれるデータ伝送用の MSK信号分を除去する。

【構成】 受信機RxのFM復調出力を、受信電界が変動し受信信号が一時的となる時間やFM復調とデータ用モデムの MSK信号検出の遅延時間に相当する一定時間だけ遅延させる遅延回路1 と、遅延回路の音声出力と MSK信号出力の混在出力から MSK信号分を除去するフィルタ2 と、データ用モデム DEMの出力の MSK検出出力L の反転出力H によりオンしてフィルタの出力を通過させる第2のアナログスイッチ3 とを具え、モデムDEM が MSK信号を検出しない時の検出出力H によりオンし、それまで音声出力と不要な MSK信号出力分の混在出力を通過させていた第1のアナログスイッチ10をオフとして混在出力の送出を遮断し、第2のアナログスイッチ3 のオンによりフィルタ2 の出力の音声信号のみを送出する。

本発明の受信機出力のMSK信号分の除去回路の基本構成を示す回路図



【特許請求の範囲】

【請求項1】 受信機(Rx)のFM復調出力の通話用の音声出力とデータ伝送用のMSK信号出力の混在した出力から該MSK信号分のみを該受信機のFM復調出力からMSK信号を検出した時のデータ用モデム(DEM)の出力のMSK検出出力(L)により動作する第1のアナログスイッチ(10)のオフ状態により除去して音声出力のみを出力するMSK信号分の除去回路において、該受信機(Rx)のFM復調出力を、受信電界の変動により受信信号が一時断となる時間やFM復調データ用モデムのMSK信号検出の遅延時間に相当する一定時間だけ遅延させる遅延回路(1)と、該遅延回路の出力の音声出力とMSK信号出力の混在出力からMSK信号分を除去するフィルタ(2)と、前記データ用モデム(DEM)の出力のMSK検出出力(L)の反転出力(H)によりオンして前記フィルタ(2)の出力を通過させる第2のアナログスイッチ(3)とを具え、該データ用モデム(DEM)がMSK信号を検出しない時の検出出力(H)によりオンし其れまでFM復調出力の必要な音声信号と不要なMSK信号分の混在出力を通過させていた第1のアナログスイッチ(10)をオフとして該混在出力の送出を遮断し、前記MSK信号を検出した時のMSK検出出力(L)の反転出力(H)により第2のアナログスイッチ(3)をオンすることにより前記フィルタ(2)の出力の音声信号のみを送出することと特徴とし、また受信機出力のMSK信号分の除去回路。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は車両位置等自動表示システムAutomatic Vehicle Monitoring System等の無線信号をFM変調した通話用の音声信号に、データ伝送用のFS変調の例えばMSK変調したデータを重畳して伝送する移動無線システムに係り、特に受信機の出力(FM復調出力)の通話用の音声信号に含まれる不要なデータ伝送用のMSK信号分を除去する回路に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来の受信機出力のMSK信号分の除去回路は、図3に示す如く、受信機RxのFM復調出力の通話用の音声出力とデータ伝送用のMSK信号出力とをオン/オフするアナログスイッチ(SW₁) 10を、該受信機の出力のデータ用モデムMODEMのデモジュレータDEMにて前記受信機RxのFM復調出力の中のデータ伝送用のMSK信号を検出した時のMSK検出出力LによりオフとしてMSK信号分を除去し、該MSK信号を検出しない時のMSK検出出力Hにより、アナログスイッチ(SW₁) 10をオンして、通話用の音声信号を出力していた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 この従来の方法では、①受信電界の変動状況(受信信号の一時断)および受信機RxのFM復調部(IC)とデータ用モデムのMSK信号検出の遅延時間とにより、受信機RxのFM復調出力のMSK信号の先頭部分がアナログスイッチ(SW₁) 10にて除去されず音

声出力に混じるので、音声信号が聞き取り難い。②音声信号波とMSK信号波とが複数の移動局から送出される1つの受信機Rxで重複受信した時でそのMSK信号波がやや強い場合、受信機Rxが該重複した信号をFM復調しデータ用モデムMODEMのデモジュレータDEMが受信機RxのFM復調出力からデータのMSK信号を検出した時の検出出力Lによりアナログスイッチ(SW₁) 10をオフして音声出力の送出を遮断するため、音声出力が途切れて聞き取り難くなるという問題があった。本発明の目的は、受信電界が変動し受信信号が一時断となった時受信機のFM復調部(IC)とデータ用モデムのMSK信号検出に遅延時間が有っても、MSK信号分の除去用スイッチ10にて、受信機のFM復調出力の音声出力にMSK信号分が混じることが無く、又音声信号波とMSK信号波とが複数の移動局から送出され其のMSK信号波がやや強い場合でも受信機のFM復調出力の音声出力がMSK信号分の除去用スイッチ10にて、途切れて聞き取り難くなるということのないような受信機出力のMSK信号分の除去(消去)回路を実現することにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】 この目的を達成するための本発明の基本構成を図1の原理図に示す。1は受信機RxのFM復調出力を、受信電界が変動し受信信号が一時断となる時間やFM復調部(IC)とデータ用モデムのMSK信号検出の遅延時間に相当する一定時間だけ遅延させる遅延回路である。2は遅延回路1の出力である受信機RxのFM復調出力の音声信号とMSK信号との混在出力からMSK信号分を除去するフィルタである。3はデータ用モデムMODEMがMSK信号を検出しない時のMSK検出出力Lの反転出力Hによりオンして前記フィルタ2の出力を通過させる第2のアナログスイッチSW₂である。そして、第2のアナログスイッチSW₂ 3は、データ用モデムMODEMが受信機RxのFM復調出力からMSK信号を検出しない時の検出出力Lの反転出力Hによりオンし、第1のアナログスイッチSW₁ 10は、該MSK信号を検出しない時の検出出力Lによりオフするように構成する。

【0005】

【作用】 本発明では、その遅延回路1が、受信機RxのFM復調出力を、受信電界が変動し受信信号が一時断となった時間やFM復調部(IC)とデータ用モデムのMSK信号検出の遅延時間に相当する一定時間だけ遅延させて、データ用モデムMODEMのデモジュレータDEMが該受信機Rxの出力のFM復調出力から直ぐMSK信号を検出した出力したMSK検出出力L/Hより速くも遅くも出力する様にする。そしてフィルタ2が、遅延回路1の出力の受信機RxのFM復調出力の音声信号とMSK信号との混在出力からMSK信号分を除去して、第2のアナログスイッチ(SW₂) 3へ送出する。そして第2のアナログスイッチ(SW₂) 3が、データ用モデムMODEMの出力のMSK検出出力Lの反転出力Hによりオンして前記フィルタ2の出力である音声出力のみを通し

て出力する。この MSK 検出出力 L の時、第 1 のアナログスイッチ (SW₁) 10 はオフとなり、受信機の FM 復調出力の音声信号と MSK 信号の混合出力の通過は遮断されて出力されない。従って本発明の受信機出力の MSK 信号分の除去回路によれば、受信電界が変動して受信信号が一時断断となり受信機の FM 復調部 (IC) とデータ用モデムの MSK 信号検出に遅延時間が有っても、遅延回路 1、フィルタ 2、第 2 のアナログスイッチ (SW₂) 3 により、受信機の FM 復調出力の音声出力が MSK 信号分と混じることが無く出力されるし、又音声信号波と MSK 信号波とが複数の移動局から送出され、其の MSK 信号波がやや強い場合でも受信機の FM 復調出力の音声出力から MSK 信号分を除去する第 1 のアナログスイッチ SW₁ 10 のオフと第 2 のアナログスイッチ SW₂ 3 のオンにより、音声出力が途切れて聞き取り難くなるということが無くなり、従来の問題は解決される。

【 0 0 0 6 】

【実施例】 図 2 は本発明の実施例の受信機出力の MSK 信号分の除去回路のブロック図である。先ず (1) 通常の通話用の音声信号のみを受信する場合は、受信機 Rx の FM 復調出力である音声信号を、第 1 のアナログスイッチ SW₁ 10 がデータ用モデム MODEM の MSK 検出出力 L/H の MSK 信号を検出し無い時の検出出力 H によりオンして、FM 復調出力の音声信号を通過させ、AMP で増幅しスピーカから出力する。この音声信号のみで MSK 信号を検出し無い MSK 検出出力 H の時は、其の反転出力 L により第 2 のアナログスイッチ SW₂ 3 はオフの状態となり、受信機出力の音声信号は第 1 のアナログスイッチ SW₁ 10 を通って出力される。次に (2) データ伝送用の MSK 信号 (1500±300Hz) を受信する場合と其の MSK 信号と通話用の音声信号とを重複して受信する場合は、受信機 Rx の FM 復調出力である音声信号と MSK 信号の混在した出力を、第 1 のアナログスイッチ SW₁ 10 は、データ用モデム MODEM の MSK 検出出力 H/L の中の MSK 信号を検出した時の MSK 検出出力 L によりオフし、その混在出力の AMP への送出を遮断する。その代り、第 2 のアナログスイッチ SW₂ 3 は、データ用モデム MODEM が MSK 信号を検出した時の検出出力 L の反転出力 H によりオンし、該混在出力のフィルタ 2 の低域通過フィルタ LPF (カットオフ周波数が 900Hz) を

通過した音声出力のみを通し、AMP で増幅しスピーカから出力する。この MSK 信号を検出した MSK 検出出力 L の時は、第 1 のアナログスイッチ SW₁ 10 はオフ状態となり、受信機出力の音声信号は、遅延回路 1、フィルタ 2 を通り、第 2 のアナログスイッチ SW₂ 3 を通って AMP、スピーカへ送出される。そしてデータ用モデム MODEM が受信機 Rx の FM 復調出力の MSK 信号を検出して出力する MSK 検出出力 L/H が、該 FM 復調出力が電界の状態により通常時より遅れて 10msec ~ 50msec だけ遅れて出力されるときと、その場合は該 FM 復調出力を例えば 60msec ~ 100msec だけ遅延させる遅延回路 1 を設けることにより、その MSK 検出出力 L/H が、FM 復調出力の音声と MSK 信号の混在出力より早く出力される。そのため、第 1 のアナログスイッチ SW₁ 10 のオン/ オフの切替動作が其の入力 of the MSK 信号の先頭部分を誤って誤出力することは無い。なお、本発明では通話用の音声信号に重畳されるデータ伝送用の信号として FS 変調の一種の MSK 信号について述べたが、この MSK 信号に限られず一般の FFS 信号であれば良いことは言うまでもない。

【 0 0 0 7 】

【発明の効果】 以上説明した如く、本発明によれば、受信機出力が MSK 信号のみの時の其の先頭部の除去および MSK 信号と音声信号が重複して受信された時、特に通話中に他の移動局からの MSK 信号の到達込みが有った時の音声出力の途切れを防止できるので、無線線で伝送データを通話用音声に重畳して伝送する移動無線システムの音声信号による通話がスムーズに行われるという大きな効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の受信機出力の MSK 信号分の除去回路の基本構成を示す原理図

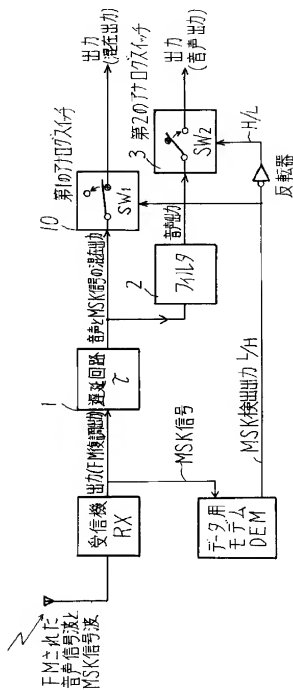
【図 2】 本発明の実施例の受信機出力の MSK 信号分の除去回路のブロック図

【図 3】 従来の受信機出力の MSK 信号分の除去回路のブロック図

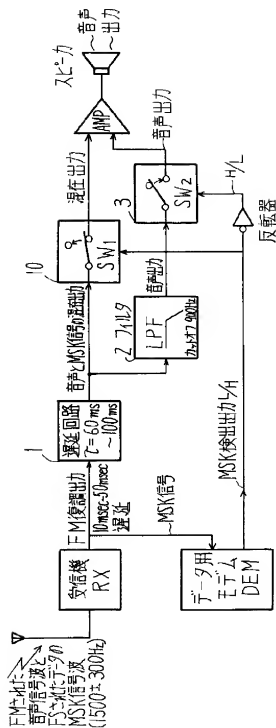
【符号の説明】

1 は遅延回路、2 はフィルタ、3 は第 2 のアナログスイッチ SW₂、10 は第 1 のアナログスイッチ SW₁ である。

本発明の受信機出力のMSK信号分の除去回路の基本構成を示す原理図

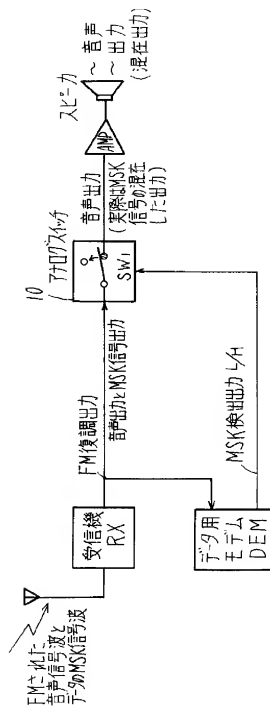


本発明の実施例の受信機出力のMSK信号分の除去回路のブロック図



【図2】

従来の受信機出力のMSK信号分の除去回路のブロック図



【図3】